

## 新しい生き方へようこそ 考え方を変える 使徒1章

### 1. 神との平和が悔い改めをもたらす

+使徒1:1 テオフィロ セオス：神、フォレオー：愛、兄弟愛、友情の合成語

+新しい生き方を拒絶する強情で高慢で素直でない性格を見つめる

+使徒1:2 聖霊による命令とは、ルカ24:44-53

+ルカ24:47 御名による罪の赦しを得させる悔い改めがエルサレムから全世界へ

- ① 自分の罪に対する悔い改め) 出エジプト20章 十戒に定められた罪と呪い
- ② 親、先祖の罪に対する悔い改め) 出エジプト34:6 主は彼の前を通り過ぎるとき、宣言された。「主、主は、あわれみ深く、情け深い神、怒るのにおそく、恵みとまことに富み、恵みを千代も保ち、咎とそむきと罪を赦す者、罰すべき者は必ず罰して報いる者。父の咎は子に、子の子に、三代に、四代に。」  
+訴える口実を取り除き、祟り（神仏や靈魂による超自然的な災い）を断ち切る！
- ③ 原罪に対する悔い改め) アダムとエバの罪によって土地が呪われ、あざみといばらが生えた。マラキ3章主のものを盗まないで主のものを主のものとする

### 2. 悔い改めにふさわしい実 天国的な生き方をしている人が天国に入る！？

\*マタイ3:7-8 しかし、パリサイ人やサドカイ人が大ぜいバプテスマを受けに来るのを見たとき、ヨハネは彼らに言った。「まむしのすえたち。だれが必ず来る御怒りをのがれるように教えたのか。それなら、悔い改めにふさわしい実を結びなさい。

\*マタイ11:20-24 それから、イエスは、数々の力あるわざの行われた町々が悔い改めなかつたので、責め始められた。「ああコラジン。ああベツサイダ。おまえたちのうちで行われた力あるわざが、もしもツロとシドンで行われたのだったら、彼らはとうの昔に荒

布をまとい、灰をかぶって悔い改めていたことだろう。しかし、そのツロとシドンのほうが、おまえたちに言うが、さばきの日には、まだおまえたちよりは罰が軽いのだ。カペナウム。どうしておまえが天に上げられることがありえよう。ハデスに落とされるのだ。おまえの中でなされた力あるわざが、もしもソドムでなされたのだったら、ソドムはきょうまで残っていたことだろう。しかし、そのソドムの地のほうが、おまえたちに言うが、さばきの日には、まだおまえよりは罰が軽いのだ。」

+キリストを裏切ったユダは悔い改めることをしなかった ルカ1:20

\*詩篇69:25-28 彼らの陣営を荒れ果てさせ、彼らの宿営にはだれも住む者がないようにしてください。彼らはあなたが打った者を迫害し、あなたに傷つけられた者の痛みを数え上げるからです。どうか、彼らの咎に咎を加え、彼らをあなたの義の中に入れてください。彼らがいのちの書から消し去られ、正しい者と並べて、書きしるされることがありませんように。

\*詩篇109:6-9 どうか、悪者を彼に遣わしてください。なじる者が彼の右に立つようにしてください。彼がさばかれるとき、彼は罪ある者とされ、その祈りが罪となりますように。彼の日はわずかとなり、彼の仕事は他人が取り、その子らはみなしごととなり、彼の妻はやもめとなりますように。

### 3. 喜びの中で主を賛美して祈りに専念して待ち望む 使徒1:14

\*ルカ24:49-53 さあ、わたしは、わたしの父の約束して下さったものをあなたがたに送ります。あなたがたは、いと高き所から力を着せられるまでは、都にとどまっていなさい。」それから、イエスは、彼らをベタニヤまで連れて行き、手を上げて祝福された。そして祝福しながら、彼らから離れて行かれた。彼らは、非常な喜びを抱いてエルサレムに帰り、いつも宮にいて神をほめたたえていた。